

# ボランティア体験プログラム

～参加のためのガイドライン～

## プログラムについて

- ・情勢に応じて、活動体験に制限がかかったり、急遽変更・中止となる可能性もあります。
- ・今回のプログラムは団体さん側にも3密対策等をお願いしていますが、参加する際にはご自身でも下記のような心掛けをお願いします。

### 【新型コロナウイルス感染症の拡大防止の工夫の一例（3密対策・厚労省HPを参考）】

- ・密閉空間、大人数での活動を避け、換気をこまめに行う。近距離での長時間の会話を避ける。
- ・手洗い、マスク着用の活動を意識する（屋内の場合）
- ・活動場所での参加の場合、体調が悪いときは団体の人へ伝え、すぐに帰宅する。

★感染の疑いがある場合は、**松戸市新型コロナウイルス感染症相談専用ダイヤルへ電話をしてください。**

(TEL：0120-415-111／平日：8時30分～17時 ※時間外は千葉県0570-200-613へ)

活動後に感染の疑いが生じた場合はまつど市民活動サポートセンター・活動団体にも連絡をしてください。

## 活動について

### 活動期間：6/14～28

参加の場合は以下を必ず確認のうえ、メールフォームより申込をしてください。

#### ☑中高生の場合、保護者の方に参加を伝えてね！

→特に活動場所での体験など、中高生は保護者の承諾が必要なプログラムがあります。マッチング期間に郵送する保護者承諾書にサインが必要なので、必ず事前に参加を伝えておいてくださいね。

#### ☑「参加証」は希望制になります

→必要な方はメールフォームの項目にチェックを入れたうえで、サポートセンターにご連絡ください。個別にご用意して郵送します。

#### ☑活動中の怪我について

活動場所での体験で生じた怪我については「松戸市市民活動総合保障制度」を適用します。発生した場合は団体の方とサポートセンターに連絡してください。

※活動によって新型コロナウイルスへの感染の疑いが生じた場合、補償の対象外となります。  
(6/2時点)

## マッチングの流れ

エントリー後、個別にご案内いたします

①エントリー

②団体との  
マッチング  
(メール)

③活動への  
調整期間

④活動開始！

※保護者承諾書が必要な活動へ参加の場合、この期間で準備が必要です

申込みフォームに必要情報を入力しエントリー

- ・参加証が必要な場合はチェックを忘れずに！

サポートセンターから順次メールが届きます。

- ・団体情報のお知らせ
- ・保護者承諾書のご案内（※必要な方のみ）

活動について団体と個別に調整する期間です。

- ・活動時間を調整したい
- ・気になる点がある
- ・Zoomが使えない

プログラムに沿って活動

- ・保護者承諾書が必要な場合、直接持参して団体の担当者に渡してね！

## 青少年プラザ松戸 Popcorn の紹介動画を作ろう！

### 【どんな団体？】

NPO が互いに「思い」「課題」を共有しながら連携・協働するアクティブな「場」をつくり、地域課題の解決を目指しています。まつど市民活動サポートセンター、青少年プラザ ポップコーンまつどの運営をしています。

### 【今回の活動で目指していること】

中高生の居場所（＝フリースペース）が松戸にあることをもっと知ってもらうための広報活動

### 【活動場所】

- ①オンライン（→使用ツール：\_\_\_\_\_） ②メールでのやりとり  
③屋外での活動 ④屋内での活動  
⑤その他（\_\_\_\_\_）

### 【詳細】

#### ①活動日時（6/14～28 ごろに最低1回）

6/20,21（予定）10：00-17：30 \*参加日数は自由。午前のみ午後のみ参加も OK  
実地（屋内）での活動となります。場所は青少年プラザ ポップコーンまつど（住所：松戸市松戸 1307 の 1 松戸ビルディング 松戸市文化ホール 4 階）。

#### ②具体的な内容

- ・青少年プラザ ポップコーンまつどの紹介動画を作成します。

#### ③ボランティアの役割・期待すること

- ・青少年プラザ ポップコーンまつどをまずは知ってもらいたいです。
- ・動画の作成活動を通して、自分たちのやりたいことを実現してみませんか。

### 参加条件・注意事項

#### 中高生は保護者の承諾が必要

- ・体調の悪い場合は参加不可。
- ・実地での体験となりますので、3密対策をとった上での活動となります。

### 募集対象

- 特に制限なし 高校生以上 大学生以上

### 募集人数

一日3人まで

【参加者との連絡手段】 電話 メール LINE その他（\_\_\_\_\_）

## みんな笑顔になあれ@北小金 (困っている家庭への食材配布会の実施)

### 【どんな団体?】

子どもの居場所・さんま食堂を月一開催し、子ども達が地域の中で安心して暮らしていけるよう地域がゆるやかにつながり見守っていける社会づくりをしています。

### 【今回の活動で目指していること】

コロナの影響を受け、地域では支援を必要とする方もいます。今回は生活に必要な食材等の無料配布会を行い、これをきっかけに地域に「顔の見えるつながり」をつくっていきたいです。

### 【活動場所】

- ①オンライン (→使用ツール: \_\_\_\_\_)      ②メールでのやりとり  
③屋外での活動      ④屋内での活動  
⑤その他 ( \_\_\_\_\_ )

### 【詳細】

#### ①活動日時 (6/14~28 ごろに最低1回)

6/20 (土) 13:00~17:00 \*当日参加のみでOK

実地(屋外)での体験となります。場所の詳細はマッチング時にお知らせします。

#### ②具体的な内容

- ・配布会を利用する方への整理券の配布、誘導      ・品物の配布のサポート
- ・机、椅子などの会場設置準備、片付け

#### ③ボランティアの役割・期待すること

- ・こうした会を開催する目的を理解し、地域に興味をもってもらうこと。
- ・自分たちの身近な地域を知ってもらい、地域の顔見知りをつくる。
- ・自分も地域の一人であるという事を感じてもらいたいです。

### 参加条件・注意事項

#### 中高生は保護者の承諾が必要

- ・できれば小金エリアの近隣の中高生、または在中の大学生(活動場所の最寄り北小金駅)
- ・体調の悪い場合は参加不可。
- ・実地での体験となりますので、3密等の対策をとった上での活動となります。

### 募集対象

- 特に制限なし   高校生以上   大学生以上

### 募集人数

3人

【参加者との連絡手段】 電話   メール   LINE   その他 ( \_\_\_\_\_ )

# はなしまみんなでごはん

## 今後の子ども食堂の可能性を考えよう！（会場の見学・アイデア出し）

### 【どんな団体？】

大正初期の古民家「隠居屋」にて、毎月第3月曜日（16～18時）に子ども食堂を開催しています。（コロナの影響がでてからは、お弁当配布やフードパントリーなどを行っています）

### 【今回の活動で目指していること】

「今、できること」「今だからできること」を学生の皆さんとともに考え、「今」や「今後」の活動に役立てていきたいと思っています。

### 【活動場所】

- ①オンライン（→使用ツール： LINE または Zoom ） ②メールでのやりとり  
③屋外での活動 ④屋内での活動  
⑤その他（ ）

### 【詳細】

#### ① 活動日時（6/14～28 ごろに最低1回）

- 1回目 6/18（木）：活動場所の見学、顔合わせ
  - 2回目 7/ 2（木）：オンライン
- ※時間は両日ともに 16～17 時半（この時間の参加が難しい場合は相談してください。希望された皆さんが参加できるよう調整していきたいと思っています。）

#### ② 具体的な内容

- 1回目…「はなしまみんなでごはん」のシンボルである開催場所の「隠居屋」は、築100年を超える古民家。建物が醸し出す雰囲気、パワーを直に感じてもらいながら、活動を始めた代表者の思いやレッツに参加した学生の思いをシェアする。
- 2回目…「コロナの影響の中で」や「終息後」に、どんな活動ができるか、アイデアをともに考えていきたいです。

#### ③ ボランティアの役割・期待すること

子ども食堂への思いを共有して、地域の中で子どもと関わることを一緒に考えていただきたいです。例えば SNS での発信を想定した企画、得意分野を活かした子どもとの食事・遊び・手芸・アート等のアイデアなど。

### 参加条件・注意事項

#### ☑中高生は保護者の承諾が必要

- ・活動場所の見学の際は、3密対策をとって行います。
- ・様子を記録や報告用（SNSなど）で使用する場合がありますが、お顔がわからない（特定されない）形で使用します。

### 募集対象

- 特に制限なし 高校生以上 大学生以上

### 募集人数

3人

### 【参加者との連絡手段】 電話 メール LINE その他（ ）

## 学ぼう・考えよう「障がい者福祉」そして実際に関わってみよう

(障がい者福祉の現場の声を学べるオンラインセミナーへの参加)

### 【どんな団体?】

[障がいの有無にかかわらずみんなが自ら参加できる社会を目指して]をモットーに活動しています

### 【今回の活動で目指していること】

障がいを持つ人たちに興味・関心を持ってもらうこと。

この機会に障がい者福祉や福祉団体について知りたい人への学び・きっかけの場となること

### 【活動場所】

①オンライン (→使用ツール: Zoom) ②メールでのやりとり

③屋外での活動

④屋内での活動

⑤その他 (

)

### 【詳細】

#### ① 活動日時 (6/14~28 ごろに最低1回)

6月15日(月)、22日(月)、27日(土) いずれも18時~19時30分予定

#### ② 具体的な内容

Zoomで3回のオンライン研修を受けていただきます。(1回1時間30分ぐらい)

第1回「障がい福祉について」、第2回「NPOについて」、第3回「障がい福祉団体との交流」

※3回目は、様々な種類の団体の紹介と実際に参加している方々と実際に交流します。

\*ご希望の方は「ユニピア青年部」に参加し、今後も継続して活動にご参加いただけます。

#### ③ ボランティアの役割・期待すること

まず、障がいを持つ人たちのことを知ってください。一言で「障がい者」といっても様々な方がいます。その人たちのことを理解していれば、街中で障がいを持つ方にあっても誤解や偏見もなく、困っていることを助けることが出来ます。

\*「ユニピア青年部」では、昨年Let's体験プログラムに参加した学生が集まり 経験したことを活かしていろいろなボランティア活動をしています。ぜひいろいろな活動をしていこう!

### 参加条件・注意事項

- ・「Zoom」というオンラインサービスを利用するので、インターネットにつなげられること。
- ・活動の様子を今後ユニピアの広報等で紹介する可能性があるため、中高生の場合は顔出しの可否について保護者の方に確認のうえご参加ください。

### 募集対象

特に制限なし 高校生以上 大学生以上

### 募集人数

5人

【参加者との連絡手段】 電話 メール LINE その他 ( )



# 「松戸」のことをオンラインを通じて発信してみよう！

## 【どんな団体？】

国内外から訪れるアーティストの活動や滞在制作を支援するアーティスト・イン・レジデンス（芸術家滞在施設）を松戸駅西口にて運営しています。

## 【今回の活動で目指していること】

今後海外のアーティストが松戸にやってくる時に、事前にオンラインを通じて松戸の街の案内やコミュニケーションが取れるかどうかを実験します。

## 【活動場所】

- ①オンライン（→使用ツール：ZoomもしくはLINE 通話） ②メールでのやりとり  
③屋外での活動 ④屋内での活動  
⑤その他（ \_\_\_\_\_ ）

## 【詳細】

### ① 活動日時（6/14～28 ごろに最低1回）

- ・6/16(火)午後（参加者の方が多く集まる時間に設定します。1時間半程度を予定）  
顔合わせと自己紹介（Zoomを予定）
- ・期間中、6/16（火）に出した課題に取り組んで頂く。
- ・6/23(火)午後 課題発表（Zoom・1時間半程度を予定）

### ② 具体的な内容

海外のアーティストに松戸を紹介するにあたって、インターネットのやり取りを通じてどのような方法が可能かを PARADISE AIR のスタッフとともに試します。松戸に関する「音・写真・言葉」をそれぞれの方に課題として探してもらい、スタッフとLINEなどで相談しながらどのようにしたらインターネットを介しても手紙のように繋がれるかを実験します。

### ③ ボランティアの役割・期待すること

今回は今後の活動のための実験なので、海外のこと、なにか創作すること、伝えることに興味がある方の参加をお待ちしています。（今回は海外のアーティストとのやり取りはありません）

## 参加条件・注意事項

- ・オンラインツールを使用しますので、中高生の場合は保護者の方に確認のうえご参加ください。
- ・提出していただいた課題は PARADISE AIR のホームページ等で公開する場合があります。（※顔出し等はありません）
- ・初回のミーティングは Zoom もしくは LINE 通話を使用します。

## 募集対象

- 特に制限なし 高校生以上 大学生以上

## 募集人数

3人まで

【参加者との連絡手段】 電話 メール LINE その他（ \_\_\_\_\_ ）

## 子ども漫画クラブ

漫画製作に触れて、受講生に夢を描くアイデアをプレゼントしよう！  
(漫画の教室の運営サポート、オンライン講座移行へのアイデア出し等)

### 【どんな団体？】

イラストや漫画の描き方、ストーリー制作などを指導するお絵描き教室です。  
受講生は小学生から高校生まで10人程が参加し、毎月第2、第4日曜日に活動しています。

### 【今回の活動で目指していること】

受講生にストーリー制作やキャラクター制作を行う上での想像力を身につけてもらうため、  
いろいろなアイデアを提供してもらいたいです。

### 【活動場所】

①オンライン(→使用ツール：\_\_\_\_\_) ②メールでのやりとり  
③屋外での活動 ④屋内での活動  
⑤その他(\_\_\_\_\_)

### 【詳細】

#### ①活動日時(6/14~28ごろに最低1回)

- ・6月14日(日) 6月28日(日) 午後1時~午後5時  
実地(屋内)での活動となります。
- ・場所：はれの日学園(セブントウン常盤平1F) 新京成線常盤平駅南口徒歩1分

#### ②具体的な内容

6月14日(日) ストーリー制作講義、ストーリー制作演習、キャラクター制作演習  
6月28日(日) 4コマ漫画制作演習、ペン入れ(墨入れ)制作演習  
※ 新型コロナウイルスの感染状況により、ZOOM オンライン講座に切り替える場合があります。

#### ③ボランティアの役割・期待すること

- ・アシスタント講師として受講生にストーリー制作のサポート指導(アイデア考案)
  - ・講義中の授業動画の撮影及び写真記録の撮影
  - ・受講生の話し相手になって、コミュニケーションを楽しんで下さい。
- ※ デジタル漫画制作の出来る方がいましたら、特別講師をお願いすることもあるかと思えます。  
今後オンライン講座に移行せざるを得ない場合の運営方針を考案したい方も歓迎します。

### 参加条件・注意事項

#### 中高生は保護者の承諾が必要

- ・実地での体験となりますので、3密対策をとった上での活動となります。
- ・参加前日夜又は参加当日朝、検温を行い結果が37度以上の場合は参加できません。
- ・未使用のマスクを着用のこと。その他、清潔感のある服装で(ジャージ、サンダル不可)

### 募集対象

特に制限なし 高校生以上 大学生以上

### 募集人数

3人まで

【参加者との連絡手段】 電話 メール LINE その他(\_\_\_\_\_)

# NPO 法人子どもっとまつど



手作りした「スゴロク」や「クイズ」などを届けて子どもたちを元気にしよう！

## 【どんな団体？】

子どもたちが自分の力で考え行動できるように、様々な体験の場を提供。自然体験、アート体験、心のバリアフリー体験など、放課後の時間を豊かに過ごすための企画を発信しています。

## 【今回の活動で目指していること】

Stay Home で家にこもっている子どもたちに、参加型のアナログゲームを作成し届けることで、子どもの気持ちに寄り添い、支援することの大切さを感じてもらおう。

## 【活動場所】

- ①オンライン（→使用ツール： LINE ） ②メールでのやりとり  
③屋外での活動 ④屋内での活動  
⑤その他（ ）

## 【詳細】

### ①活動日時（6/14～28 ごろに最低1回）

6/10,11,12 のいずれかの 14:00～オンライン・あるいはサポセンで打ち合わせ。

6/20 作品完成（複数人数での共同制作も可）

※活動時間が登校時間等と被る場合、打ち合わせがサポセンになる場合はメールにて調整します

### ②具体的な内容

子どもたちもオンラインでの関わりが多くなる中、アナログの楽しさを実感してもらおうことを目指して、昨年「なつやすみアートひろば」（アート体験講座）に参加した子どもたち約 200 人に講座の講師からの応援メッセージと、手作りの「スゴロク」や「クイズ」などのアナログゲーム（紙ベースの）を送ります。

今回の体験では、子どもたちに届けるアナログゲームを一緒に作ります。詳しい進め方は打ち合わせ時に相談します。完成品に関してはデータでメールか郵送で事務所に送ってください。

### ③ボランティアの役割・期待すること

主に小学生が関心を持ちそうな内容の作品を制作してもらうこと。

子ども・子育てを支援する NPO があることを知ってもらい、今後の活動に関心を寄せてもらう。

## 参加条件・注意事項

中高生は保護者の承諾が必要 ※打ち合わせ等がサポセンになる場合

- ・サポセンでの活動の際は、3密対策をとって行います。
- ・作品は団体の HP に掲載し誰でも楽しめるものにしたいと思っています。掲載の可否については制作時に相談させてください。

## 募集対象

特に制限なし 高校生以上 大学生以上

## 募集人数

2～3人

【参加者との連絡手段】 電話 メール LINE その他（ ）